西日本の専門店ネットワーク オエステ会 今注目の新製品＆コト10選

石丸文行堂本店

長崎市浜町８番３２号

■「ＣＵＳＴＯＭ７４万年筆　紅藤 -benifuji-」（オエステ会）
スタンダードモデルの「カスタム７４」からオエステ会オリジナルモデルが誕生。日本らしさにこだわった上品で優しい色合いの万年筆。

■「ぬり絵じゃないぬりたくり絵ポストカード」
石丸文行堂オリジナル柄として、はじめてポストカードサイズ。冬のパーティーをイメージした、賑やかで華やかなデザイン。

■「カラーバーインク２０２２冬限定カラー」
バーでカクテルを楽しむように、その時々の気分に合わせて色を選べるオリジナルインク。冬季限定の新色２カラー。

■「２４Diary オリジナルカバーあじさいブルー」
４Ｄｉａｒｙに惚れ込んだ本店の手帳担当スタッフの情熱から生まれた、石丸文行堂のオリジナルカバー。

■「ほぼ日手帳ＨＯＮ」（ほぼ日）
手帳本体とカバーが 一体になった張り手帳。使い続けていくうちに いつか自分だけの本のようになっていく。

■「FRIXION BALL KNOCK ZONE」（パイロット）
“濃く・長く”書ける、フリクションの次世代モデル。高級感あふれるボディデザインにも注目。

■「クーピーペンシル キューブボックス７２」（サクラクレパス）
キューブ型のペンスタンドはそれぞれ取り外して使える。１７色が入った数量限定ボックスはギフトにもぴったり。

■「ユニボールワン フィーカカラー」（三菱鉛筆）
トレンドカラーとして注目されているくすみ色をインクの色に採用。ほっこりしたい時におすすめ。

■「インクのあいぼう スタンプ」（ビバリー）
インクやペンと一緒にかわいく使えるはんこ。お気に入りのインクと合わせて手帳時間を楽しもう。

■「クリアマスキングテープ」（ラウンドトップ）
透ける・手でちぎれる・キレイにはがせる。新しいスタイルのマスキングテープ。いろんなモノをデコって楽しもう。

店舗掲示板
（お知らせ・イベント情報）

◆１２月１０、１１日開催の「A Space Walk 2022 Winter TOKYO」に、特別なアイテムを用意して出展します。ツィッター(@TonoandLims) でイベント告知しています。

「ハコネクト」とコラボ

〇…シヤチハタ…〇

特別デザインの「ネーム９」

シヤチハタ株式会社は、11月18日～12月19日まで、同社オフィシャルショップで「ハコネクト×シヤチハタオフィシャルショップ」と題する第1弾コラボレーションを実施している。

また、販売期間中にはコラボメンバーによるＹｏｕＴｕｂｅでのＰＲ配信を行う。

今回のコラボレーションでは、Ｖｔｕｂｅｒ事務所「ハコネクト」に所属する第1期生メンバーの七彩てまり（ないろてまり）、田中りゅこ（たなかりゅこ）、夜夢瑠紅（よるむるく）の3名が登場する。

第1弾のコラボネーム9

それぞれメンバーのイラスト、直筆サイン、自分の名前などの印面が設定できる合計9種の「ネーム9」を用意している。

メンバー自身が選んだカラーパーツを組み合わせた特別デザインのネーム9で、ホルダー部にはメンバーのフルネームが印刷されている。今回、1個購入ごとに描きおろしイラストがデザインされた認定証とスマホ待ち受けをプレゼント。さらにコンプリートセットの購入で、シチュエーションボイスもプレゼントする。

ネーム9は、描きおろしイラストがデザインされたオリジナルボックスに入れて届ける。商品発送は3月上旬以降を予定している。

商品デザインは、1期生メンバーの七彩てまり（ないろてまり）、田中りゅこ（たなかりゅこ）、夜夢瑠紅（よるむるく）の3名のイメージに沿ったボディカラーとキャップカラーの組み合わせで、3名のキャラクターの世界観を表現した。ネーム9は3300円、コンプリートセット8800円。税込。

「モフサンド」第2弾

ヒサゴ「ハチにゃん」など8種

ヒサゴ株式会社は、雑貨ブランド「UN TROIS CINQ（アントワサンク）」より、発売以来好評を得ている「ｍｏｆｕｓａｎｄ（モフサンド）」刺繍ワッペンシールの第2弾として、「ハチにゃん」などを含む全8種を12月12日に発売する。

モフサンドは、Ｉｎｓｔａｇｒａｍや ＴｗｉｔｔｅｒなどのSNSを中心に、人気のイラスト作家「ぢゅの」が描くモフモフの猫がサメの着ぐるみを着た「サメにゃん」をはじめ、とってもキュートでちょっとシュールな猫たちのシリーズ。

シールとアイロンワッペンの2つの使い方ができるシールで、イラスト部分は触り心地のよい糸で織られたエンブクロスの光沢生地に、プリントで細かなところまで再現した。

刺繍ワッペンシリーズ

シールとしてノートや手帳に貼り付けたり、服や布小物にアイロンワッペンとして貼り付けて、お気に入りのアイテムにカスタマイズできる。

ラインアップは、サメにゃん（サメ乗り）、サメにゃん（おやすみ）、ハチにゃん（タンポポ）、ハチにゃん（ぶんぶん）、にゃんこバーガー、にゃんこトースト、にゃんこパフェ、にゃんこサクランボ。各671円。税込。

三菱鉛筆

紙製パッケージ入りに

ジェットストリームリフィル

三菱鉛筆株式会社は、「ジェットストリーム 多色多機能用リフィル」のインク量を10％増量し、紙製パッケージ入りにリニューアルして発売した。また、5本入と同価格での「6本入」を数量限定で同時発売した。

「ジェットストリーム」愛用者の多くは、リフィルを交換しながら使っている背景から、より環境に配慮しながらも店頭で分かりやすく購入できるよう、パッケージを含めリニューアル開発を進めてきた。

今回のリニューアルでは、環境面の取り組みとして、リフィルの品質を維持できる紙製のパッケージを採用。

また、インク量を10％増量させ1本のリフィルをより長く使えるようになった。これにより年間約25トンのプラスチック使用量削減に貢献する予定（同社概算による）。

リフィルを紙製パッケージ入りに

機能をアップデート

パイロット「フリクション」

より長く書ける新インキ採用

株式会社パイロットコーポレーションは、より濃く、より長く書ける新インキ採用の「フリクション」の次世代モデルとして、「フリクションボールノックゾーン」を発売した。

国内発売15周年を迎えた「フリクション」シリーズに、機能をアップデートした新モデルを投入し、既存のユーザーはもちろん、まだ「フリクション」を使ったことがない人に対してもその魅力を訴求していく。

今回発売する「フリクションボールノックゾーン」は、より濃い筆跡やインキ容量の増加を望むユーザーの声に応えた。

本体に装填されている「フリクションボールレフィルver.2」は、インキ濃度をアップさせた新開発の「プレミアムフリクションインキ」を採用し、金属レフィルを使用することでインキ容量を70％増やし、筆記距離を約40％長くすることを可能にした。

インキ容量を70％増やしたフリクションノックゾーン

「プレミアムフリクションインキ」は、従来の「フリクションインキ（フリクションボール単色用替芯）」よりインキ濃度をブラックで30％、レッド、ブルーで15％高めることで、濃く視認性の高い筆記が可能になった。

さらに、ペン先のがたつきを抑制し、安定した筆記を実現した「チップホールドシステム」、ノック時の音を軽減した「ノイズカットノック」の新機能が追加された。これらの新機能「ゾーンテクノロジー」によって、マーケターやクリエイター、クリエイティブな思考を巡らせる場面が多いビジネスパーソンを集中できる空間へと誘うことで、「ゾーン」に入る状態を生み出す。

550円モデルには、マットな質感のボディカラーに合わせたラバーグリップにブラック、クリア、ネイビー、ベージュ、ピンク系のビジネスシーンに最適なデザインとカラーリングの5色を揃えた。上位モデルの2200円のタイプには、マットブラックボディをベースに木の質感が楽しめる樹脂含浸カバ材の木製グリップを採用し、上品で柔らかな印象に仕上げた。最上位の3300円タイプには、マットブラックボディをベースに、グリップ部分にマーブル調の樹脂を使用し、1本ごとに異なる表情のマーブル模様が楽しめる。

また、同時に、「プレミアムフリクションインキ」を採用したレフィル「フリクションボールレフィルver.2」を発売。2本セットで550円。

さらに購入時に、より商品を見つけやすくなるようパッケージ表面のデザインを変更。ボール径やインク色といった、購入時に重要視する情報を中心部に大きく表示した。このほか表面のQRコードを読み取ることで、ボールペン本体との互換性を確認することができる。

ボール径は、0・38ミリ、0・5ミリ、0・7ミリ、1・0ミリ。インク色は、黒、赤、青、緑（1・0ミリは黒、赤、青のみ）。1本110円。5本入り黒（0・38ミリ、0・5ミリ、0・7ミリ）550円。6本入りパック（同）550円。税込。

マークタスに新色

コクヨ 2トーンと2ウェイに

コクヨ株式会社は、同系色の濃淡の組み合わせやグレーカラーを採用したインク色で、ノートがすっきりまとまる「カラーマーカー〈マークタス〉」シリーズに新色の5色を追加した。

「マークタス」シリーズは、ノートがすっきりまとまる色の組み合わせにこだわったカラーマーカーで、色でまとめる「2トーン」タイプと、文字書きにも適した「2ウェイ」タイプの2種類をラインアップ。2022年10月にはシリーズ累計出荷数380万本を突破した。

2トーンカラーマーカーは、2つのペン先に、まとまり感がでる同系色を組み合わせることで、明度差・彩度差で情報に強弱をつけられるためノートがすっきりまとまる。くるっと回すだけで色分けができ、色変えのためにペンを持ち替えたり、キャップを開け閉めしたりする必要がなく、効率的なノート作りをサポートする。

5色のマークタス

2ウェイカラーマーカーは、マーカーに対して極細ペンでは、濃くはっきり書き足せる同系色のインクを採用しており、1本でまとまった印象のノート作りに役立つ。ラインマーキングと文字書きに対応する1本2役のペンなので、ペンケースの中でかさばらない。

今回、より多くのバリエーションから、好きな色を選んで使えるよう「2トーン」「2ウェイ」それぞれに、5色の新色を追加。トレンドや使いやすい王道の色を取り入れつつ、既存の5色とも調和のとれるゴールド、グレー、ライトグリーン、ネイビー、レッドの5色を新たにラインアップしている。

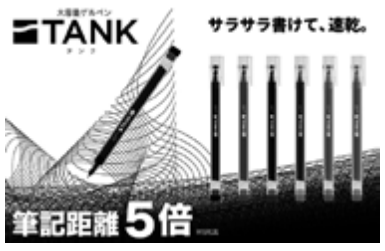
「2トーン」では同系色の濃淡を組み合わせたカラータイプ、「2ウェイ」では同系色のインクでマーカーに濃くはっきり書き足せる極細ペンがセットになったカラータイプを揃えた。1本170円、5本セット850円、数量限定10本セット2000円。

インク量が約5倍のゲルペン

サンスター文具

サンスター文具株式会社は、インク量が約5倍で、サラサラ書ける速乾タイプの大容量ゲルペン「TANK（タンク）」を発売。

軸本体が全てインクタンクになっており、同社従来品ゲルペンの約5倍の筆記が可能。インクがたっぷり入っているので、使い切ったときの達成感が得られる。



大容量ゲルペン「タンク」

ボール径は0・5ミリで、ペンの先端はスリムなニードルタイプのチップになっており、細かい文字も書きやすく見えやすい構造。

ゲルインクは速乾性に優れているため、書いたそばからすぐ乾き、指で触っても汚れにくく、油性インクと比べると発色が良くなめらかな書き心地で、水性インクよりも耐水性に優れている。

ビジネスシーンで使用頻度の高いブラック、レッド、ブルーの定番色のほかに、グリーン、ピンク、オレンジの全6色がラインアップ。

ピンクとオレンジは暗記学習用の赤シートを被せれば見えなくなるので、学生にも使いやすいカラー展開。165円。ブラック、ブルー、レッドの3本セットは495円。税込。

ボール径は0・5ミリ（極細）と0・7ミリ（細字）の2種類に、ブラック、レッド、ブルーの3色のインク色（黒・赤・青）を用意した。

550円のボディカラーは、オールタイムブラック、ニュートラルクリア、ミッドナイトネイビー、ブレークタイムベージュ、ファーストライトピンク（0・5ミリ）。オールタイムブラック、ニュートラルクリア、ミッドナイトネイビー（0・7ミリ）。

2200円は、ディープレッド、ダークブラウン、ブラック（0・5ミリ）。

3300円は、インスピレーションレッド、インスピレーションブルー、インスピレーショングリーン（0・5ミリ）。各税込。